

とどくんですプラス

2013年度(平成25年度) 特別勘定の現況

●投資環境(2013年度)

日本株式市場

日経平均株価は期初12,371円で始まりました。4月の日銀の金融緩和を受け外為市場で円安が進行し、主に本邦輸出企業の業績改善への期待から5月に株価は15,942円まで上昇しましたが、6月には、米FRB議長の量的緩和早期縮小に関する発言や安倍首相の成長戦略への過度な期待の反動等の影響で、12,415円まで反落しました。その後は、一進一退を繰り返しながら下値を切り上げる展開となり、12月に外国為替市場において1米ドル=105円台と円安が進む状況の中で、16,320円まで上昇し2007年12月以来の高値をつけました。年明け以降は、新興国通貨安等の影響で株価はやや下落し期末は14,827円で終了しました。

外国株式市場

期初、S&P500は1,569.18、FTSE100は6,411.74で始まりました。米国をはじめ世界各国では金融緩和方向の政策が採られる中、景気はゆるやかながら回復傾向を示し、市場ではリスクをとる動きから株価は堅調に推移し、5月にFTSE100は2000年1月以来の高値となる6,875.62をつけましたが、米FRB議長の量的緩和早期縮小に関する発言後の6月にFTSE100は6,023.44まで反落しました。その後は、徐々に上値を切り上げ、1月には6,867.42と5月の高値に接近しました。S&P500も6月に下落する場面がありましたが、米国債務上限引き上げ合意や堅調な米企業業績、米金融緩和継続期待などを背景に株価は年末に向けて上昇傾向を示しました。年始以降の主に通貨安から生じた新興国懸念により株価が反落する局面もありましたが、年度末に向け株価は一段と上昇し、3月にS&P500は史上最高値更新となる1,883.97をつけました。期末は若干値を戻しS&P500が1,872.34、FTSE100は6,598.37で終了しました。

日本債券市場

10年国債利回りは期初0.59%で始まり、4月に日銀の黒田新総裁による金融緩和策の一環として、買入れ国債の年限長期化が決定されたことから、10年国債利回りは0.32%と過去最低水準を更新しました。その後、市場で進行する円安・株高の影響等で10年国債利回りは5月に0.99%まで上昇しましたが、日銀の大量の国債買入により徐々に需給が引き締まり、10月に0.58%まで再び低下しました。年末には円安・株高の影響で10年国債利回りは0.75%まで上昇し、期末は0.64%で終了しました。

外国債券市場

期初、米国10年国債利回りは1.87%、ドイツ10年国債利回りは1.28%で始まりました。米FRB議長の量的緩和早期縮小に関する発言等により、9月に米国10年国債利回りは3.00%まで上昇しました。また、独連邦議会選挙の結果、連立政権樹立への懸念やイタリア政局不安等から、ドイツ10年国債利回りは9月に2.08%まで上昇しました。11月には、ECBによる予想外の利下げが実施され、その後一進一退で推移しましたが、年始以降の通貨安等から生じた新興国懸念により利回りは低下傾向を示し、期末には米国10年国債利回りは2.71%、ドイツ10年国債利回りは、1.56%で終了しました。

外国為替市場

期初、1米ドル=94.21円で始まりました。4月に日銀が導入を決定した「量的・質的金融緩和」等を背景に、5月に1米ドル=103.74円となりました。一方、米FRB議長の量的緩和早期縮小に関する発言等の影響により、6月には1米ドル=93.79円の円高水準となりました。しばらくもみ合いの後、GPIFの運用資産構成比見直しによる外貨建て資産への投資拡大や日銀の追加緩和期待等を背景に12月には1米ドル=105.41円となり、2008年10月以来の円安水準となりました。年明け以降、新興国通貨下落等の影響でやや円高方向に振れ、1米ドル=103.07円で期末を迎えました。また、ユーロにつきましては期初、1ユーロ=120.65円で始まりました。景況感の改善等を受けユーロはゆるやかに上昇し、12月に1ユーロ=145.69円となった後、1ユーロ=141.96円で期末を迎えました。

●運用実績の推移および運用方針

- | | |
|-------------|---------------------------------------|
| ①当期の運用実績の推移 | 特別勘定の運用状況をご参照ください。 |
| ②当期の運用方針 | 当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。 |
| ③今後の運用方針 | 当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。 |

当社は2013年度決算(決算日：2014年3月31日)を行いました。当資料は2013年度の運用状況をご報告するものです。
最新の運用状況は当社ホームページにてご確認ください。
当資料中の資産運用関係費用は、2014年3月31日現在の消費税率(5%)を適用した信託報酬率を記載しています。

●特別勘定資産の内訳(2013年度末)

(単位：百万円)

区分	金額
	世界バランス 35R
現預金・コールローン	325
有価証券	34,722
公社債	-
株式	-
外国証券	-
公社債	-
株式等	-
その他の証券	34,722
貸付金	-
その他	79
貸倒引当金	-
合計	35,127

※単位未満切捨て

●特別勘定の運用収支状況(2013年度)

(単位：百万円)

区分	金額
	世界バランス 35R
利息配当金等収入	1,536
有価証券売却益	-
有価証券償還益	-
有価証券評価益	7,646
為替差益	-
金融派生商品収益	-
その他の収益	-
有価証券売却損	-
有価証券償還損	-
有価証券評価損	5,473
為替差損	-
金融派生商品費用	-
その他の費用及び損失	-
収支差額	3,709

※単位未満切捨て

●有価証券の売買状況(2013年度)

(単位：千口、千円)

特別勘定の名称	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
世界バランス 35R	クレディ・アグリコル・世界バランス 35VA (適格機関投資家限定)	-	-	7,194,625	6,677,330

※単位未満切捨て

●保有契約高(2013年度末)

(単位：件、百万円)

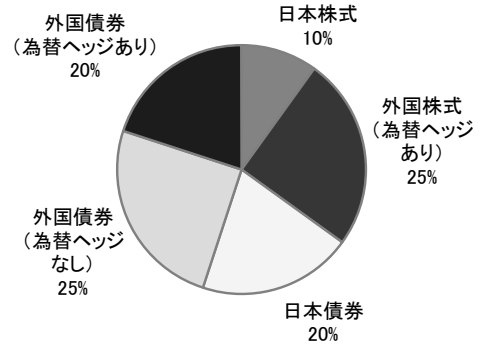
項目	件数	金額
変額個人年金保険 GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加〉 とどくんですプラス	7,503	35,024

※単位未満切捨て

特別勘定の内容

この商品の特別勘定は以下のとおりです。
なお投資対象となる投資信託については、次ページ以降をご覧ください。

種類	総合型	投資対象となる投資信託	クレディ・アグリコル・世界バランス35VA (適格機関投資家限定)
特別勘定の名称	世界バランス35R	運用会社	アムンディ・ジャパン
特別勘定の設定日	2007年12月13日	資産運用関係費用 (年率) ^(注)	0.2624475%(税抜0.24995%)程度
運用方針	国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。 基本資産配分は、日本株式10%、外国株式(為替ヘッジあり)25%、日本債券(短期金融資産を含む)20%、外国債券(為替ヘッジなし)25%、外国債券(為替ヘッジあり)20%です。		



(注) 資産運用関係費用は、「クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)」の信託報酬率と「クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)」が主に投資対象とする投資信託証券の基本資産配分比率に応じて求められる信託報酬率の合計を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務に要する諸費用、有価証券の売買手数料および消費税等の諸経費がかかります。なお、これら資産運用関係費用は、各投資信託の組入比率や運用状況によって異なりますので、具体的な金額や計算方法を記載しておりません。また運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により将来変更される可能性があります。

特別勘定の運用状況

2014年3月末現在

●ユニットプライスの推移



●ユニットプライスの期間収益率(直近1年)

	ユニット プライス	前月比	期間収益率 (左記基準日より 2014年3月末現在まで)
2013年3月31日	93.53	1.71%	7.25%
2013年4月30日	96.62	3.30%	3.83%
2013年5月31日	96.73	0.11%	3.71%
2013年6月30日	94.39	-2.43%	6.29%
2013年7月31日	95.58	1.26%	4.96%
2013年8月31日	94.67	-0.95%	5.96%
2013年9月30日	96.62	2.06%	3.82%
2013年10月31日	98.18	1.61%	2.18%
2013年11月30日	99.72	1.57%	0.60%
2013年12月31日	100.55	0.83%	-0.23%
2014年1月31日	99.21	-1.33%	1.12%
2014年2月28日	100.20	1.00%	0.12%
2014年3月31日	100.32	0.12%	-

●特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託	34,722	98.8%
現金預金その他	405	1.2%
純資産総額	35,127	100.0%

※ 保険契約の解約等の異動に備えて、若干の現金預金を保有しています。

※ 金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。
前月比および期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。
※ ユニットプライス(単位価格)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

・とどくですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加〉)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2014年3月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

- ・とどくですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加〉)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用として設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

【主要投資対象】

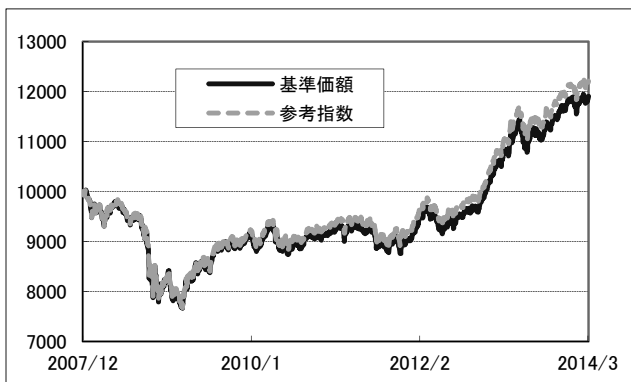
国内外の複数の資産(日本株式、外国株式、日本債券、外国債券)を主要投資対象とする投資信託証券。主に「SG 日本株式インデックスVAD(適格機関投資家専用)」、「CA外国株式ファンドVAA(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)」、「CA外国債券ファンドVAA(適格機関投資家専用)」、「CA外国債券ファンドVAD(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)」及び「CA日本債券ファンドVAD(適格機関投資家専用)」を通じて投資が行われます。

【運用方針】

国内外の複数の資産(日本株式、外国株式、日本債券、外国債券)を主要投資対象とする投資信託証券に主として投資(ファンド・オブ・ファンズ方式)を行います。各資産クラスへの実質的な基本配分比率は、国内株式10%、外国株式(為替ヘッジあり)25%、外国債券(為替ヘッジなし)25%、外国債券(為替ヘッジあり)20%、国内債券20%とします。各投資信託証券は、それぞれ以下のベンチマーク(運用成果を判断するうえで基準とする指数)と連動する投資成果を目指して運用を行います。

SG 日本株式インデックスVAD(適格機関投資家専用) : 「東証株価指数(TOPIX)」
CA外国株式ファンドVAA(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用) : 「MSCIコクサイ・インデックス(税引前配当込み、円ヘッジベース)」
CA外国債券ファンドVAA(適格機関投資家専用) : 「シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)」
CA外国債券ファンドVAD(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用) : 「シティ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)」
CA日本債券ファンドVAD(適格機関投資家専用) : 「NOMURA-BPI(総合)」

■ 基準価額の推移



- ・参考指数は、当ファンドが組入れている各投資信託証券がベンチマークとする指数の収益率に、各基本配分比率を乗じて合計したものです。
- ・ファンド及び参考指数の設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月(2007年12月)の月末を起算日としております。

■ 当月末基準価額・純資産総額

基準価額	11,902 円
純資産総額	34,723 百万円
設定日	2007年12月13日
決算日	原則 12月12日
信託期間	無期限

■ 騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ファンド	0.35%	0.45%	5.30%	10.35%	28.23%	18.91%
参考指数	0.33%	0.63%	5.32%	10.70%	29.68%	21.89%
差	0.03%	-0.18%	-0.02%	-0.35%	-1.45%	-2.98%

■ ポートフォリオ構成

資産クラス	投資信託証券	基本配分比率	組入比率	差
日本株式	SG 日本株式インデックスVAD(適格機関投資家専用)	10.0%	10.3%	0.3%
外国株式(為替ヘッジあり)	CA外国株式ファンドVAA(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)	25.0%	24.9%	-0.1%
外国債券(為替ヘッジなし)	CA外国債券ファンドVAA(適格機関投資家専用)	25.0%	25.0%	0.0%
外国債券(為替ヘッジあり)	CA外国債券ファンドVAD(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)	20.0%	19.9%	-0.1%
日本債券	CA日本債券ファンドVAD(適格機関投資家専用)	20.0%	19.9%	-0.1%
-	現金等	0.0%	0.0%	0.0%
	合計	100.0%	100.0%	-

注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2014年3月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

- ・とどくですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加〉)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用として設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】

日本株式

【組入投資信託の名称】

SG 日本株式インデックスVAD(適格機関投資家専用)

(委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)

■ ファンドの特色

主として東京証券取引所第一部に上場されている株式を主要投資対象とする「リソナ・日本株式インデックス・マザーファンド」に投資し、東証株価指数(TOPIX)と連動する投資成果を目標として運用を行います。なお、わが国の株式等に直接投資することもあります。運用の効率化をはかるため、株価指数先物取引等を活用することがあります。

■ ベンチマーク

東証株価指数(TOPIX)配当込み

■ 主なリスク

株価変動リスク、信用リスク、流動性リスク等

■ ファンド概況

基準価額	8,195 円
純資産総額	7,846 百万円
設定日	2007年10月4日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

実質株式組入比率	99.94%
内 株式現物	96.87%
内 株式先物	3.07%

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.22%	-6.76%	1.73%	18.27%	46.81%	-8.09%
ベンチマーク	0.20%	-6.74%	1.85%	18.56%	47.68%	-6.79%
差	0.02%	-0.02%	-0.12%	-0.29%	-0.87%	-1.30%

- ・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。
- ・ベンチマークは、東証株価指数(TOPIX)配当込みです。
- ※「TOPIX(東証株価指数)」は東京証券取引所の知的財産であり、この指数の算出、数値の公表、利用など株価指数に関するすべての権利は東京証券取引所が有しています。

■ 組入上位5業種(マザーファンド・ベース)

	業種	比率
1	電気機器	12.28%
2	輸送用機器	11.39%
3	銀行業	9.06%
4	情報・通信業	7.08%
5	化学	5.26%

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 1,710

	銘柄名	業種	比率
1	トヨタ自動車	輸送用機器	4.60%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.40%
3	ソフトバンク	情報・通信業	2.14%
4	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.87%
5	本田技研工業	輸送用機器	1.85%
6	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.48%
7	日本電信電話	情報・通信業	1.24%
8	ファナック	電気機器	1.15%
9	日本たばこ産業	食料品	1.14%
10	武田薬品工業	医薬品	1.09%

※比率は純資産総額比

(注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2014年3月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

- ・とどくですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加〉)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用として設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】

外国株式(為替ヘッジあり)

【組入投資信託の名称】

CA外国株式ファンドVAA(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)

(委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)

■ ファンドの特色

日本を除く世界の主要国の株式を主要投資対象とするCA外国株式マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とし、為替ヘッジを行うことでMSCIコクサイ・インデックス(税引前配当込み、円ヘッジベース)に連動する投資成果を目指して運用を行います。

■ ベンチマーク

MSCIコクサイ・インデックス(税引前配当込み、円ヘッジベース)

■ 主なリスク

株価変動リスク、信用リスク、為替リスク等

■ ファンド概況

基準価額	12,110 円
純資産総額	8,954 百万円
設定日	2007年12月10日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

実質株式組入比率	100.64%
内 株式現物	98.91%
内 株式先物	1.73%

為替ヘッジ比率
100.89%

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	-0.14%	1.45%	8.72%	17.76%	36.08%	24.14%
ベンチマーク	-0.08%	1.78%	9.32%	18.79%	38.84%	28.88%
差	-0.06%	-0.33%	-0.60%	-1.03%	-2.75%	-4.74%

- ・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。
- ・ベンチマークは、MSCIコクサイ・インデックス(税引前配当込み、円ヘッジベース)です。

※MSCIコクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の主要国で構成される株価指数です。なお指数構成国は、定期的に見直しが行われ、変更されることがあります。

■ 組入上位5業種及び5カ国(マザーファンド・ベース)

	業種名	比率		国名	比率
1	エネルギー	10.17%	1	アメリカ	58.42%
2	銀行	9.76%	2	イギリス	9.35%
3	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	8.87%	3	フランス	4.60%
4	資本財	7.59%	4	カナダ	4.43%
5	ソフトウェア・サービス	6.72%	5	ドイツ	4.21%

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 1,122

	銘柄	国名	業種	比率
1	APPLE	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	1.60%
2	EXXON MOBIL	アメリカ	エネルギー	1.40%
3	MICROSOFT	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.10%
4	GOOGLE	アメリカ	ソフトウェア・サービス	1.03%
5	GENERAL ELECTRIC	アメリカ	資本財	0.90%
6	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	0.89%
7	WELLS FARGO	アメリカ	銀行	0.81%
8	NESTLE	スイス	食品・飲料・タバコ	0.81%
9	CHEVRON	アメリカ	エネルギー	0.74%
10	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	0.73%

※比率は純資産総額比です。国別配分はMSCI分類に基づき表示しております。

注) 当資料は信頼できると思われる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2014年3月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

- ・とどこんですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加〉)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用として設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】

外国債券(為替ヘッジなし)

【組入投資信託の名称】

CA外国債券ファンドVAA(適格機関投資家専用)

(委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)

■ ファンドの特色

日本を除く世界の主要国の公社債(国債等)を主要投資対象とするCA外国債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券への投資を通じて、シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)に連動する投資成果を目指して運用を行います。

■ ベンチマーク

シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

■ 主なリスク

債券価格変動リスク、信用リスク、為替リスク等

■ ファンド概況

基準価額	11,576 円
純資産総額	26,970 百万円
設定日	2007年12月10日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

実質債券組入比率	97.66%
内 債券現物	97.20%
内 債券先物	0.47%

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.48%	0.42%	9.24%	15.05%	41.19%	14.20%
ベンチマーク	1.35%	0.71%	8.43%	15.08%	42.21%	16.05%
差	0.13%	-0.29%	0.81%	-0.04%	-1.03%	-1.85%

- ・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。
 - ・ベンチマークは、シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)です。
- ※シティ世界国債インデックスは、シティグループが開発した、世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

■ ポートフォリオの状況(マザーファンド・ベース)

平均複利利回り(%)	1.77
平均クーポン(%)	4.08
平均残存期間(年)	8.09
修正デュレーション(年)	6.13

■ 組入上位5カ国及び5通貨(マザーファンド・ベース)

	国名	比率	No	通貨	比率
1	アメリカ	35.53%	1	ユーロ	44.08%
2	イタリア	10.53%	2	米ドル	35.53%
3	フランス	10.35%	3	英ポンド	7.86%
4	ドイツ	8.16%	4	カナダドル	2.29%
5	イギリス	7.86%	5	豪ドル	1.88%

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 105

No	銘柄	利率	償還日	通貨	組入比率
1	米国国債	3.500%	2018/2/15	米ドル	9.50%
2	米国国債	5.125%	2016/5/15	米ドル	9.46%
3	米国国債	2.375%	2017/7/31	米ドル	4.35%
4	米国国債	3.125%	2021/5/15	米ドル	4.03%
5	米国国債	2.750%	2042/8/15	米ドル	3.05%
6	イタリア国債	4.250%	2020/3/1	ユーロ	2.88%
7	フランス国債	2.250%	2016/2/25	ユーロ	2.32%
8	イタリア国債	3.000%	2015/11/1	ユーロ	2.29%
9	フランス国債	3.750%	2019/10/25	ユーロ	2.04%
10	イタリア国債	4.750%	2023/8/1	ユーロ	2.03%

※比率は純資産総額比

注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2014年3月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

- ・とどくんですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加〉)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用に設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】

外国債券(為替ヘッジあり)

【組入投資信託の名称】

CA外国債券ファンドVAD(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)

(委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)

■ ファンドの特色

日本を除く世界の主要国の公社債(国債等)を主要投資対象とするCA外国債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券への投資を通じて、シティ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)に連動する投資成果を目指して運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

■ ベンチマーク

シティ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)

■ 主なリスク

債券価格変動リスク、信用リスク、為替リスク等

■ ファンド概況

基準価額	12,427 円
純資産総額	27,484 百万円
設定日	2007年10月3日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

実質債券組入比率	98.19%
内 債券現物	97.72%
内 債券先物	0.47%

為替ヘッジ比率	100.40%
---------	---------

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.21%	2.63%	2.42%	1.32%	13.52%	23.22%
ベンチマーク	0.18%	2.59%	2.44%	1.46%	14.37%	26.42%
差	0.03%	0.04%	-0.01%	-0.14%	-0.85%	-3.19%

- ・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。
- ・ベンチマークは、シティ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)です。
- ※シティ世界国債インデックスは、シティグループが開発した、世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

■ ポートフォリオの状況(マザーファンド・ベース)

平均複利利回り(%)	1.77
平均クーポン(%)	4.08
平均残存期間(年)	8.09
修正デュレーション(年)	6.13

■ 組入上位5カ国及び5通貨(マザーファンド・ベース)

	国名	比率	No	通貨	比率
1	アメリカ	35.53%	1	ユーロ	44.08%
2	イタリア	10.53%	2	米ドル	35.53%
3	フランス	10.35%	3	英ポンド	7.86%
4	ドイツ	8.16%	4	カナダドル	2.29%
5	イギリス	7.86%	5	豪ドル	1.88%

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 105

No	銘柄	利率	償還日	通貨	組入比率
1	米国公債	3.500%	2018/2/15	米ドル	9.50%
2	米国公債	5.125%	2016/5/15	米ドル	9.46%
3	米国公債	2.375%	2017/7/31	米ドル	4.35%
4	米国公債	3.125%	2021/5/15	米ドル	4.03%
5	米国公債	2.750%	2042/8/15	米ドル	3.05%
6	イタリア国債	4.250%	2020/3/1	ユーロ	2.88%
7	フランス国債	2.250%	2016/2/25	ユーロ	2.32%
8	イタリア国債	3.000%	2015/11/1	ユーロ	2.29%
9	フランス国債	3.750%	2019/10/25	ユーロ	2.04%
10	イタリア国債	4.750%	2023/8/1	ユーロ	2.03%

※比率は純資産総額比

注) 当資料は信頼できると思われる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2014年3月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

- ・とどくんですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加〉)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用として設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】

日本債券

【組入投資信託の名称】

CA日本債券ファンドVAD(適格機関投資家専用)

(委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)

■ ファンドの特色

わが国の公社債を主要投資対象とする「CA日本債券マザーファンド」(以下、「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、NOMURA-BPI(総合)の動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。マザーファンドの運用にあたっては、株式会社リソナ銀行に運用の指図に関する権限を委託します。

■ ベンチマーク

NOMURA-BPI(総合)

■ 主なリスク

債券価格変動リスク、信用リスク等

■ ファンド概況

基準価額	11,450 円
純資産総額	63,971 百万円
設定日	2007年10月3日
決算日	原則 10月2日
信託期間	無期限

実質債券組入比率	99.70%
内 債券現物	99.70%
内 債券先物	0.00%

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	-0.24%	0.75%	0.86%	0.40%	6.79%	13.10%
ベンチマーク	-0.23%	0.77%	0.96%	0.58%	7.39%	14.54%
差	-0.01%	-0.03%	-0.09%	-0.18%	-0.60%	-1.44%

・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。

・ベンチマークは、NOMURA-BPI(総合)です。

※NOMURA-BPI(総合)は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる委託会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。

■ ポートフォリオの状況(マザーファンド・ベース)

平均複利回り(%)	0.56
平均クーポン(%)	1.28
平均残存期間(年)	8.71
修正デュレーション(年)	7.60

■ 種別組入比率(マザーファンド・ベース)

種別	ファンド	ベンチマーク	差
国債	78.90%	78.65%	0.26%
地方債	7.01%	7.06%	-0.04%
金融債	1.10%	1.01%	0.09%
政保債	3.89%	3.88%	0.01%
社債	7.30%	7.26%	0.05%
円建外債	0.66%	0.68%	-0.01%
MBS	1.13%	1.33%	-0.20%
ABS	0.00%	0.15%	-0.15%
合計	100.00%	100.00%	-

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 416

	銘柄名	償還日	クーポン	比率
1	利付国庫債券(10年)第320回	2021/12/20	1.000%	1.26%
2	利付国庫債券(10年)第325回	2022/9/20	0.800%	1.25%
3	利付国庫債券(10年)第312回	2020/12/20	1.200%	1.23%
4	利付国庫債券(5年)第116回	2018/12/20	0.200%	1.20%
5	利付国庫債券(5年)第89回	2015/6/20	0.400%	1.14%
6	利付国庫債券(5年)第101回	2016/12/20	0.400%	1.12%
7	利付国庫債券(5年)第106回	2017/9/20	0.200%	1.12%
8	利付国庫債券(10年)第329回	2023/6/20	0.800%	0.99%
9	利付国庫債券(10年)第332回	2023/12/20	0.600%	0.93%
10	利付国庫債券(10年)第328回	2023/3/20	0.600%	0.91%

※比率は純資産総額比

注)当資料は信頼できると思われる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

MEMO

Handwriting practice lines consisting of 40 horizontal dotted lines.

ご 注 意 い た だ き た い 事 項

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用は、下記「契約初期費用」、「保険関係費用」および「資産運用関係費用」の合計となります。

	項 目	内 容	費 用	備 考(適用時期等)
ご契約時	契約初期費用	当保険の新契約成立等のために必要な費用	一時払保険料の 4%	特別勘定への繰入前に一時払保険料から控除します。
運用 期間中	保険関係費用 (保険契約管理費)	当保険の維持管理や死亡・災害死亡の保障等に 必要な費用	特別勘定の純資産総額に対して 年率 2.7%	特別勘定の純資産総額に対して 年率2.7%/365日を乗じた額を 毎日控除します。
	資産運用 関係費用* (資産運用管理費)	特別勘定の運用にかかる 費用(特別勘定が投資対象 とする投資信託の信託報酬 等が含まれます)	特別勘定の投資対象となる 投資信託の純資産総額に対して 年率 0.2624475% (税抜0.24995%)程度	特別勘定の投資対象となる 投資信託の純資産総額に対して 年率0.2624475%程度/365日を 乗じた額を毎日控除します。
年金支払 期間中	保険関係費用 (年金管理費)	年金支払の管理に かかる費用	年金額に対して 1.0% 以内	年金支払開始日以降、年1回の 年金支払日に責任準備金から 控除します。

* 資産運用関係費用は、「クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)」の信託報酬率と「クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)」が主に投資対象とする投資信託証券の基本資産配分比率に応じて求めらるる信託報酬率の合計を記載しています。

信託報酬の他、監査報酬、信託事務に要する諸費用、有価証券の売買手数料および消費税等の諸経費がかかります。なお、これら資産運用関係費用は、各投資信託の組入比率や運用状況によって異なりますので、具体的な金額や計算方法を記載しておりません。また運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により将来変更される可能性があります。

投資リスクについて

この商品は、将来受け取る年金額、解約払戻金額、死亡保険金額等が特別勘定の運用実績に基づいて増減するしきみの生命保険(変額個人年金保険)です。特別勘定は投資信託を通じて国内外の株式・債券等に投資されますので、この商品には価格変動リスク・為替変動リスク・信用リスク・金利変動リスク等の投資リスクがあります。そのため、株価や債券価格の下落・為替の変動等により、解約払戻金等のお受け取りになる金額の合計額が、一時払込保険料の額を下回る可能性があります。

ご注意いただきたい事項

■「とどくんですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)×年金原資保証特約(Ⅱ型)付加)」は東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。

■「とどくんですプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)×年金原資保証特約(Ⅱ型)付加)」は運用期間満了時点で積立金額が基本保険金額を下回った場合でも、年金原資は基本保険金額の100%が最低保証されます。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

【募集代理店】

【引受保険会社】

東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社
〒167-0043
東京都杉並区上荻一丁目2番1号 インテグラルタワー
TEL 03-6383-6811(大代表)
ホームページ <http://www.tmn-financial.co.jp>

**ご契約内容・各種手続きに関するお問い合わせは
0120-155-730**

受付時間 月～金/9:00～17:00

(祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。)



211806